



2017年12月21日

Audi Sport GmbH の新 CEO にミハエル-ユリウス レンツが就任

- AUDI AG 取締役会 会長 ルパート シュタートラー：「ミハエル-ユリウス レンツ率いる Audi Sport が、グローバルマーケットにおけるメジャープレイヤーとしての地位を確立することを期待」
- 前任者のステファン ヴィンケルマンは、Audi Sport の再編に大きく貢献
- 製品ラインナップを拡大してさらなる成長を目指す

Audi Sport GmbH の新しい CEO に、ミハエル-ユリウス レンツ (60) が就任します。レンツは、Audi Sport を離れて来年からブガッティの社長に就任するステファン ヴィンケルマン (53) の後任となります。

「ミハエル-ユリウス レンツは、国際的な経験も豊富で、Audi Sport をさらに世界規模での成長に導いてくれるでしょう。彼のリーダーシップのもと、Audi Sport が、グローバルマーケットにおけるメジャープレイヤーとしての地位を確立することを期待しています」と、AUDI AG 取締役会 会長のルパート シュタートラーはコメントしています。レンツは経営学の学位を取得しており、AUDI AG で 20 年以上にわたって管理職に就いてきました。2015 年からは、Audi Sales Division China (アウディ中国販売部門) の社長として、世界で最も重要なマーケットにおける販売と、ブランド認知の総責任者としての役割を担ってきました。それ以前には、ヨーロッパにおける販売責任者として、アウディブランドのマーケティング活動を統括していました。レンツは、来年の 3 月 1 日から、Audi Sport GmbH の経営を引き継ぐこととなります。

前任者のステファン ヴィンケルマンは、2018 年 1 月 1 日付でフランスのモールスハイムに本社を置くブガッティ オートモービルズ S.A.S. の社長に就任します。ヴィンケルマンは、2016 年 3 月から Audi Sport GmbH の CEO を務めてきました。Audi Sport 以前は、11 年間にわたって、イタリアにあるアウディの子会社、アウトモビリ ランボルギーニ S.p.A. の社長を務めていました。「Audi Sport のために熱意をもって仕事に取り組み、多大な功績をあげたステファン ヴィンケルマン氏に感謝したいと思います。彼の功績により、Audi Sport は、独立した未来志向のブランドとして広く認知されることになりました。とりわけ、Audi Sport ブランドの今後の成長の道筋を定めたことは、ヴィンケルマン氏の偉大な功績です。ミハエル-ユリウス レンツ氏は、素晴らしい遺産を継承することとなります」と、AUDI AG 取締役会会長のシュタートラーは述べています。

Audi Sport GmbH は、ドイツ ネッカーズルムに本社を置く AUDI AG の 100% 子会社です。Audi R8 及び Audi RS モデルの製造/販売、カスタマーレーシング、車両パーソナライゼーションプログラムの Audi exclusive、アクセサリ販売の Audi collection などを主な業務にしています。Audi Sport は、過去 6 年の間に売り上げを倍増させて、2017 年の売上高も過去最高を記録する見込みです。同社は、2020 年までに、モデルラインナップを現在の 11 から 16 に増やすことを計画しており、今後の成長に向けた道筋がすでに定められています。

*本リリースは、ヨーロッパ仕様に基づく AUDI AG 配信資料の翻訳版です。